

## 参加経費支援プログラム企画中

### ～みんなで成功させよう 第16回 WFOT 大会 2014～

参加経費支援プログラムは、海外の作業療法士の参加支援をするプログラムです。企業展示や広告等の収入の一部を原資とすることが、2012年2月のTeam Japan会議で承認され、それに沿って具体的な検討を進めているところです。

今大会の予算案では、企業広告、寄付の総額を約4,500万円見込んでいます。その一割ですから約450万円が参加経費支援の原資となります。前回チリで行われた第15回 WFOT 大会 2010では、26,000US\$が南米各国、バングラディッシュ、インド、タイの計24名の作業療法士に補助されたと聞いています(4/21、WFOT 代表による理事会報告)。したがって、皮算用ですが、寄付が見込み通り集まればチリ大会の約2倍の原資が用意できることになります。

補助対象者の基準としては、第1条件「後発開発途上国で WFOT 加盟国および準加盟国の国籍を有する作業療法士」と第2条件「参加する作業療法士の年間所得が750US\$以下の者」の2つの条件を満たす者ということで支援計画を検討しています。後発開発途上国は、国際連合(国連)が定めた世界の国の社会的・経済的な分類の一つです。宮崎学会時に開催される第2回 Team Japan 合同会議において確認されれば、こうした条件をホームページに掲載し、発表演題の募集とともに応募を募ることになります。

アジアで初めての大会です。多くの国の方が参加できるよう、参加費用という金銭面だけでなく、私たち日本作業療法士協会会員の国際的ホスピタリティを示す重要なプログラムです。私たちが近年体験した災害等に対して、世界から物心共に手をさしのべられました。今度は私たちがそれに応える立場です。

第16回 WFOT 大会 2014 Team Japan 参加経費支援プログラム委員長 岩瀬 義昭

第16回 WFOT 大会 2014 実行委員長 山根 寛

2012年6月